

特別企画展

『わたしのワンピース』

にしまき

かやこ



令和5年 7月8日(土) → 9月3日(日)

休館日 / 毎週月曜日、月曜日が祝日の場合は翌日
開催場所 / 郡山市文学資料館・郡山市久米正雄記念館
開催時間 / 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
利用料金 / 〈個人〉一般200円／高校・大学生等100円
〈団体〉一般150円／高校・大学生等70円
中学生以下・65歳以上及び障害者手帳をお持ちの方は無料 ※こおりやま文学の森資料館常設展共通

特別協力 / 西巻茅子

協力 / こぐま社

主催 / 郡山市こおりやま文学の森資料館
(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

後援 / 福島民報社・福島民友新聞社・朝日新聞福島総局・
毎日新聞福島支局・読売新聞東京本社福島支局・
福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビ
ユー福島・ラジオ福島・ふくしまFM・郡山コミュニ
ティ放送コラジ

同時開催

久米正雄の児童文学

特別企画展の世界をより深く味わっていただくために、久米正雄の児童文学の世界を資料や映像、パネルで展示し、久米正雄の児童文学への思いを紹介します。

場所 / 郡山市久米正雄記念館
けんしん郡山文化センター



『わたしのワンピース』にしまき かやこ作(こぐま社刊)

こおりやま文学の森資料館

郡山市文学資料館 郡山市久米正雄記念館
(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)



特別企画展



『わたしのワンピース』

にしき かやこ

西巻茅子展



西巻茅子は、東京芸術大学工芸科で学んだ鎌倉在住の絵本作家です。母として二人の子どもを生み育て、1967年(昭和42)『ボタンのくに』(絵・にしきかやこ／文・なかむらしげお／こぐま社刊)でデビューし、シンプルな構成と多彩な技法による数多くの作品を発表しています。代表作『わたしのワンピース』(作・にしきかやこ／こぐま社刊)は累計約190万部を発行し、2019年(令和元)に誕生50周年を迎えた、子どもから大人まで長きにわたり愛されている作品です。

本展では、絵本作家としてのこれまでの歩みを辿るなかで、子どものようにのびやかで子どもとともに楽しむ気持ちで作られた数々の絵本の魅力を紹介し、絵本の世界から安らぎや希望を伝え、創造の世界への誘いと作品の織りなす世界を味わっていただきたいと思います。

当館は、子どもたちが幼少期から文学に親しむことができる場と、すべての人に包括的な生涯学習の機会として、多くの人に愛されている作品を幅広い世代がともに文学にふれあえる場を提供したいと考えています。

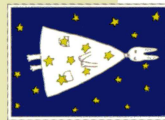


EVENT INFORMATION

わたしのワンピース キーワードラリー

作品の世界を味わっていただくため、文学資料館と久米正雄記念館、公社関連施設を観覧して回るキーワードラリーを開催します。各展示施設を観覧してキーワードを集め、文学資料館と久米正雄記念館での1ワードにつき1点、けんしん郡山文化センター、郡山市ふれあい科学館、大安場史跡公園での1ワードにつき1点、『わたしのワンピース』のポストカードと引き換えをします。

※景品の交換は、文学資料館・久米正雄記念館のみになります。※各施設の開館状況は、ウェブサイトでご確認ください。



わたしだけのワンピース みんなのアトリエ

会場備え付け用紙に色やデザインを描き加え、「わたしだけのワンピース」を描くことができます。自分だけのワンピースを描いてみましょう。

絵本のわすれもの

特別企画展と併せて、文学館をよりくまなく味わっていただくために、館内に「絵本のわすれもの」を配置します。文学館を観覧していただくとともに、「わすれもの」を探して楽しんでいただきます。



こおりやま文学の森資料館

郡山市文学資料館 郡山市久米正雄記念館
(公益財団法人郡山市文化・学び振興公社)

問い合わせ先

〒963-8016 郡山市豊田町3番5号
TEL.024-991-7610 FAX.024-991-7620
<http://www.bunka-manabi.or.jp/bungakunomor/>

アクセス

バス：JR郡山駅より約15分「総合体育館」下車徒歩1分
車：東北自動車道郡山I.C.より約20分、郡山南I.C.より約20分
※駐車場は、総合体育館西側駐車場をご利用ください。

公式LINE
友だち募集中!



facebookでも
情報発信中!



紙リサイクル可。

